

S & DL 水位計



概要

INTELLIGENT S&DL 水位計は、圧力センサとデータロガーを一体化した水位プローブ部と、ボーリング孔口に設置する電池ケース部より構成され、その双方をベントチューブ内蔵のケーブルで結ぶ全く新しい概念から生まれた高性能デジタル水位計です。

圧力センサ固有の誤差は内蔵のCPUにより補正し、高精度を実現すると共に、GL 水位や水位標高を直読可能にしました。また、特別な設置工事や設備を必要とすることなく、容易に設置できます。

特長

- ◆ **温度変化の影響を受けない抜群の安定性**
データロガー部は圧力センサと共に温度変化の殆どない水中に常時設置されますので抜群の安定性があり勿論水中にありますので外来ノイズの影響も受けません。
- ◆ **設置も極めて簡単**
従来のようにデータロガーを収納するための百葉箱等、特別な設備や工事を必要とすることなく、孔口部に電池ケースを設置するのみです。
- ◆ **劣悪な温度環境にも対応可能**
地上部にあるのは、バッテリーとデータ回収のための RS-232C コネクタのみです。バッテリーには単2型リチウム電池を使用していますので、広い動作温度範囲を達成しています。
- ◆ **取扱が容易**
データの回収や電池交換は孔口部に設置した電池ケースの保護カバーを外すのみで簡単に行うことができます。
- ◆ **水位(GL、標高、設置水深)で表示**
多くの水位計は水位(m)表示ではなく設置水深に応じてセンサの形式により mA、mV、マイクロストレイン等で表示されますので、水位に換算する煩わしさがありました。本水位計では、内蔵の CPU によりGL水位や水位標高を表示しています。
- ◆ **容易なデータ回収及びデータ整理**
パソコンまたは、専用のハンディターミナルで簡単にできます。ハンディターミナル上で、直ちに水位の経時変化をグラフ表示できます。